

倫理審査委員会議事録

日 時 平成28年6月21日 火曜日 13時30分～14時10分
場 所 三重病院外来診療棟大会議室
出席者 別紙のとおり
議事内容 下記のとおり

(28-13) おたふくかぜワクチン2回接種後の抗体価推移と追加接種の必要性の検討

申請者 (菅秀)

概要 日本小児科学会では2回接種を推奨している。2回目接種後の抗体価が上がることは確認されているが、これが長く維持されるかどうかは不明な点があり、3回目接種の議論もある。このような背景を踏まえ2回接種後、免疫がどの程度持続されるのかを検討する研究。2回接種後の抗体価測定データのある6歳以上の小児を対象に40例を目標に、接種後2、4、6年の時点での抗体価測定及び罹患状況を調査する。

判定 承認

(28-14) パーキンソン症候群の生体・遺伝子試料収集とその収集・保存体制整備および解析に関する研究

申請者 (佐々木良元)

概要 鳥取大学が主任の多施設共同研究。(鳥取大学の倫理審査承認済)パーキンソン症候群の中でも変性疾患を疑う症例の生体試料収集を経年的に行い、疾患の進行とともに変化する診断・評価マーカーの検索、病態解明、治療法の開発を目的に、遺伝子を収集し遺伝的要因の関与を明らかにする研究。当院もこの研究に参加し、生体試料の提出を行う。

判定 承認

(28-15) 多発性硬化症再発防止のためにアボネックスを使用することについて

申請者 (高橋純哉)

概要 多発性硬化症の再発予防に使用される、小児への投与が認められていない注射薬の使用についての申請。海外では使用承認を受けている。多発性硬化症再発症例について、本人・保護者へインフォームドコンセントを行い、同意を得た上で投与する。

判定 承認

(28-12) 肥満症患者および保護者への食事に関するアンケート調査について

概要 受付番号27-55で承認を受けた研究。回答者数が少ないため実施期間を延長する。

判定 承認

中央倫理審査結果3件報告